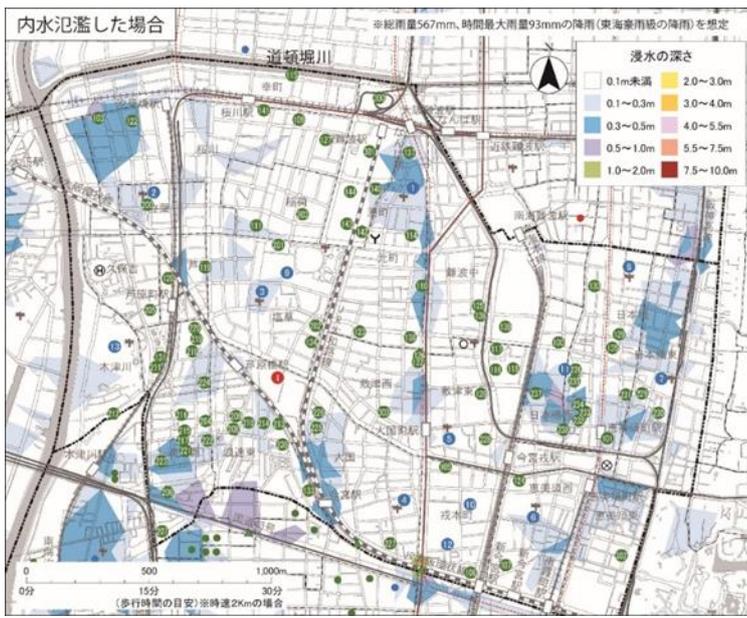
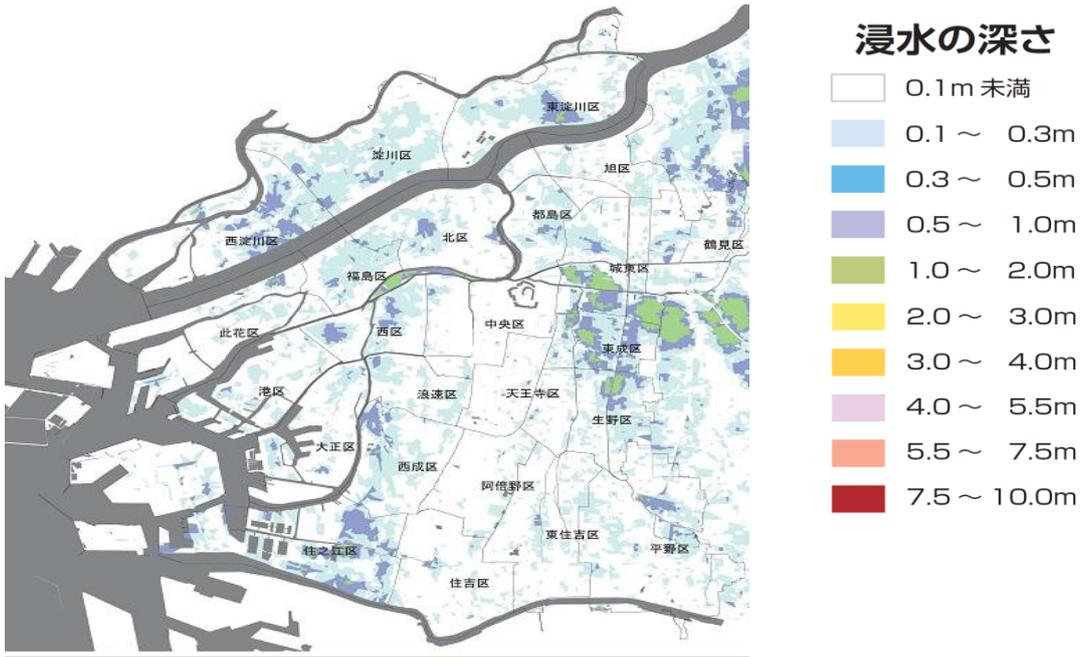


### 3. 内水氾濫

内水氾濫とは、市街地に降った雨が側溝や下水道、排水路などで排水することができず、その場にたまり浸水することなどによって発生する氾濫である。

浸水想定区域図

※総雨量 567mm、時間最大雨量 93mm の降雨（東海豪雨級の降雨）を想定



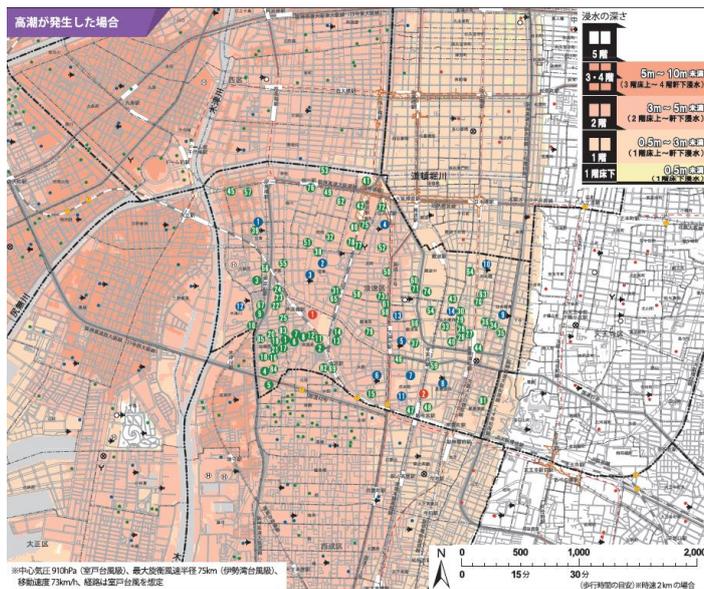
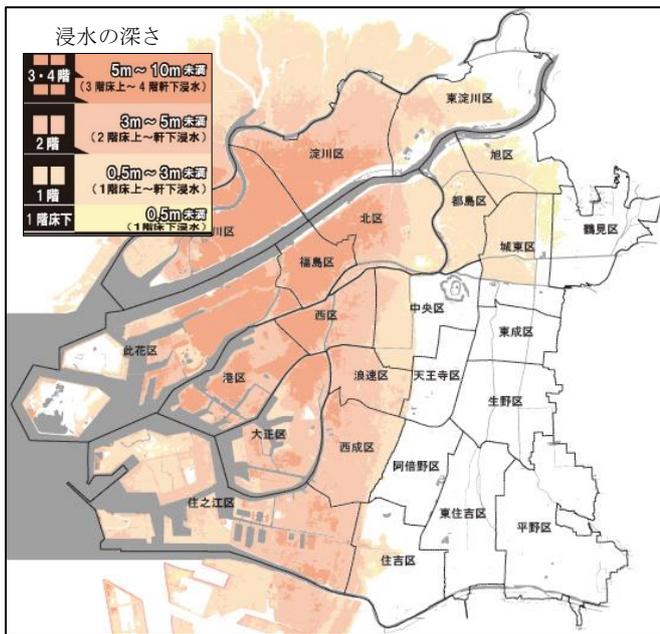
## 4. 高潮浸水想定区域

高潮浸水想定区域とは、平成 27 年の水防法改正を受け、都道府県において想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に浸水が想定される区域であり、都道府県知事は、この浸水想定される区域を「高潮浸水想定区域」として指定することが規定された。

浸水想定区域図

※中心気圧910hPa（室戸台風級）、最大旋衡\*風速半径75 km（伊勢湾台風級）、移動速度73 km/h経路は室戸台風を想定

※最大旋衡（せんこう）風速半径：台風中心から風速が最大となる半径



## II-3 台風・ゲリラ豪雨

台風とは、熱帯や亜熱帯の海上で発生した低気圧（熱帯低気圧）のうち、中心付近の最大風速が17.2m/s以上になったものをいう。台風は、日本付近に停滞する前線の活動を活発化させ強い風とともに大雨を降らせる。

また、近年、限られた地域で短時間に降るゲリラ豪雨のため浸水被害が多発している。この集中豪雨をもたらす積乱雲（入道雲）は短時間で急激に発達するため、台風などと異なり予測が非常に困難である。

### 雨の強さと想定される被害

1時間雨量 (mm) 予報用語	想定される被害
10以上～20未満 やや強い雨	長く続くときは注意が必要
20以上～30未満 強い雨	側溝などから水があふれることがある
30以上～50未満 激しい雨	マンホールから水があふれることがある
50以上～80未満 非常に激しい雨	地下街に雨水が流れ込むことがある
80以上～ 猛烈な雨	大規模な災害が発生するおそれ強い



### 風の強さと想定される被害

平均風速 (m/秒) 予報用語	想定される被害
10以上～15未満 やや強い風	傘がさせない
15以上～20未満 強い風	風に向かって歩くことができない
20以上～25未満 非常に強い風	車の運転を続けるのは危険な状態となる
25以上～30未満 非常に強い風	樹木が倒れ始める 瓦が飛び始める
30以上～ 猛烈な風	屋根が飛ばされるなど、木造住宅が壊れ始める



警戒レベルによる避難情報の発信

水害について、市町村が出す避難情報と、国や都道府県が出す防災気象情報が5段階に整理されました。

これを受けて、大阪市では、今後次のとおり避難情報を発信します。

	警戒レベル	避難行動等	(防災気象情報)
大阪市が発令 (おおさかしがはつれい)	警戒レベル 5	<b>緊急安全確保</b> 既に災害が発生している又は、切迫している状況。命の危険があるため、 <b>直ちに身の安全を確保</b> する。	【警戒レベル相当情報(例)】 国土交通省、気象庁、都道府県が発表 警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報等
	警戒レベル 4	<b>危険な場所から全員避難!!</b> 速やかに避難※する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、 <b>近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所</b> に避難する。	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報等
	警戒レベル 3	<b>危険な場所から高齢者等避難!</b> 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難する。その他の人も必要に応じ、危険を感じたら自主的に避難する。	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 大雨・洪水警報等
気象庁が発表 (きはつりょうちやうがはつびやう)	警戒レベル 2	<b>避難行動の確認</b> 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認する。	これらの情報は、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。 ※ただし、「警戒レベル相当情報」が発表されたとしても必ずしも同じタイミングで市町村から同じレベルの避難情報が発令されるとは限りません。 <b>避難行動をとる際は、市町村からの避難情報にご注意ください。</b>
	警戒レベル 1	<b>心構えを高める</b> 災害への心構えを高める。	

※ 避難先は、公的な避難場所に限りません。近くの家族や親戚、知人宅への避難についても日頃から相談しておいてください。  
大阪府からは、次のような内容で、避難行動を呼びかけます／

**警戒レベル 4** 伝達文例

- ◆ 「緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、全員避難。」 × 2回
- ◆ こちらは大阪市です。
- ◆ ○○川が氾濫するおそれのある水位に到達しました。
- ◆ 速やかに全員避難してください。
- ◆ 指定された避難場所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所や、屋内の高いところに避難してください。
- ◆ 詳しくは、NHKデータ放送やおおさか防災ネットなどをご確認ください。

【参考】浪速区における標高

